

理事通信 2025 2



つなげよう地域と世界、YMCA と共に
Connecting Local to the World with YMCA

『奉仕をしよう』Let' s serve !

暦の上ではまもなく立春となりますが、1 月半ば頃から本格的な冬将軍が到来し、寒い日々が続いております。今年はインフルエンザが猛威を振るっておりますので、皆様体調管理には是非ともお気をつけください。

1日には三浦克文ワイズ(岡山)、そして3日には神谷尚孝ワイズ(和歌山)がお亡くなりになりました。長きにわたり YMCA、そしてワイズへ多大なるご献身を頂いた事に感謝を申しあげ、共に過ごした思い出を偲び、心より哀悼の意を捧げます。

年始から悲しいお知らせが続きましたが、松の内を過ぎ新年会も多く開催されました。13日には阪和部・中西部の合同新年会が、200名近いメンバーが集い賑々しく開催されました。また25日にはびわこ部の新年交流会が開催され、大変心嬉しい報告もなされました。1月から多くの皆様と有意義な交流を持つことができ、後期に向け英気を養う事ができました。

また、1月17日には阪神淡路大震災発生から30周年を迎えました。18日神戸で開催のYYYフォーラム、また同日『倉敷自然の家』でのYYYフォーラムにおいて、震災や自然災害について語り、考える時間が持たれました。岡山のフォーラムは1泊での開催でしたが、多くのユースリーダーやキャンパーとも存分に交わりを持つプログラムもあり、ワイズ参加者にとっても、自然の中での学びと体験を満喫する有意義なひと時でした。

さて、2月に入り6月の西日本区大会、そして8月熊本でのアジア太平洋地域大会がいよいよ近づいてまいりました。本日2月1日から、両大会の登録が一斉スタートいたしました。この両大会には皆様是非とも奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

また、3月15日には西日本区の各種献金締切りとなります。各クラブにおかれましては、西日本区事業目標の達成に向け、今一度それぞれの献金の目的や用途についてクラブ内での共有と理解促進を実施して頂けるようお願いいたします。2月は特にTOF強調月間です。TOFは国際への送金となりますが、2024年度は東日本区からの不登校児の支援プログラムに関する申請が国際より承認され、現在プログラムも実施されております。

世界的友好団体として、災害支援やユース支援、そして様々な今日的な社会課題にも寄り添いながら、大胆に、信念をもって奉仕活動ができるよう皆さまのご協力と更なる意識の向上をよろしく願いたします。

2月の西日本区強調活動

TOF・FF

食事をいただける感謝を胸に TOF 献金をお願いいたします。

西日本区 地域奉仕・環境事業主任 鳥居 翠

西日本区では2月は TOF と FF の強調月間です。TOF (Time of Fast 断食の時) は、少なくとも1食分の食事を抜いてその金額相当をYMCA世界同盟に献金します。

国際は発展途上国のエリアで役立てられています。

皆様の1食を是非とも献金に充てていただけますようお願いいたします。

西日本区ではこのように自らお食事を抜くことによって苦難にある人々に心を寄せることを『募心』としています。

とても素晴らしい言葉が作られているなあと心がほっこり致しました。

今年度の TOF の献金目標は一人当たり 1000 円です。

そして、CS (お一人当たり1000円)、FF (お一人当たり300円)、TOF (お一人当たり1000円)、RBM (お一人当たり500円) 献金の表彰対象としての締切は3月15日です。

(献金自体は1年中、受け付けております。) どうぞよろしくお願いいたします。

ただ、ひと言おっしゃってください。そうすれば、わたしの僕はいやされます。
マタイ 8：8b



聖書の小窓「たった一言で」

イエスのもとに「百人隊長」がやってきて懇願するという出来事です。百人隊長はユダヤ人を支配し、命令する立場にあります。そんな関係がある者が、出会うのです。そして、イエスに百人隊長の方から部下の「いやし」を懇願したのです。その中に「ただ、ひと言」という言葉があります。お寺の前を通るとき、よく掲示板をみます。たいていは墨字で達筆にかかれてあります。あるとき旅行中に小さなお寺を見つけました。そこには大きな字で次のように書いてありました。「たった一言が、人の心を傷つける。たった一言が、人の心を温める」と。

言葉というものには力があります。たった一言の力だと思います。その使い方によって、人を傷つけるし、癒すこともできるのです。この言葉の力をもっと考えていきたいものです。

言葉には力があります。ワイズが持っている「たった一言」とはなんでしょうか。

ワイズのどんな「たった一言」が人を生かし、YMCAを助けていくかを考えてみたいです。

2025 年中西部・阪和部合同新年会

2025年1月13日、ANAクラウンプラザホテル大阪で中西部と阪和部の合同新年会を開催しました。センテニアルクラブの実行委員長に合同開催をお願いしたところ快諾いただき、不安だった200名の設定人数も最終的に198名の登録があり安心しました。ゲストスピーカーには元阪神タイガースのトレーナー・権田さんをお迎えし、筋肉の大切さについてのお話を伺い、有意義な時間を過ごしました。また、大阪YMCAのJ-IVYクラスの子どもたちを招待し、制作した作品を展示販売してもらいました。多くの方に購入いただき、子どもたちから「大人ってカッコいい」という言葉を聞いたことに感動しました。ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



参加者全員の集合写真・新年会にて

瀬戸山陰部 YYY フォーラム～想いは時空を超えて

とき：2025年1月18日～19日 ところ：倉敷市自然の家（YMCA せとうち運営）

「私たちの同胞が苦しんでいる、だから助けに行きましょう。」

日本で災害が起こるたびに、台湾の教会では、多くの方がそう仰るそうです。
これは日本の YMCA・ワイズにも共通する DNA です。

この度、瀬戸山陰部の YYY フォーラムを実施いたしました。
今回のフォーラムは「環境保全」をテーマとし、さまざまなプログラムを実施しました。
なかでも特筆すべきは「YMCA・ワイズと災害支援活動」をテーマにしたトークライブを実施したことでした。

あの阪神淡路大震災から 30 年。
この間も世界各地でさまざまな災害が発生し続けています。
今回のフォーラムには、瀬戸山陰部のメンバーのみならず、神戸や能登に加えて台湾（彰化 YMCA）からも参加者が与えられ、みなでその経験を語り合い、分かち合うという得難い時間を過ごすことができました。

トークライブに先立ち、神戸 YMCA が制作した記録ビデオ「あの時から新しい生き方が始まった」を全員で視聴しました。

改めて確認できたのは、30 年前から YMCA の支援活動は徹底的に被災者に寄り添うことを大切にしていたということでした。

その後起きた東日本大震災、熊本地震、台湾地震、西日本豪雨災害から、能登地震に至るまで、この姿勢は一貫しています。

今回登壇してくださった上杉さん（西日本区 Y サ・ユース主任）、延藤さん（東日本原発避難者支援のための安らぎの泉主宰）、林さん（彰化 YMCA 総主事）らの言葉から、そのことに気づかせていただきました。

最後に、能登から遠路ご参加くださった柴田さんが
「わたしたちの復興のスピードは、カタツムリのように見えるかもしれませんが、着実に前に向かって進んでいます。能登を忘れないでください」と仰り、みんなで祈りを合わすことができました。



公益財団法人 YMCA せとうち 代表理事・総主事
太田 直宏 <OTA Tadahiro>

メネット 委員会 報告



メネット委員会代表
大野智恵

2024-2026 ワイズメネット国際プロジェクト報告

TOGETHERHOOD

～ルーマニアYMCAでのウクライナの子どもたちや青少年への支援～

ルーマニア YMCA では、青少年に力を与え、誰もが安全で協力的な環境の中で成長できる強いコミュニティを築くという目標に沿って、ルーマニアの青少年を含めウクライナの子供たちに温かい食事（毎月 315 食を提供）、学業支援、放課後プログラムを支援している。

この夏に実施された伝統的なデイキャンププログラムは大好評で、このプログラムに参加したウクライナの人たちに、合計 75 食の支援があった。

ルーマニア YMCA は、ウクライナ YMCA とモルドバ YMCA と共に、プロジェクト「ハーモニーキャンプ」の 3 回目を実施し、ウクライナの戦争で被害を受けた難民や国内避難民を含む 50 人以上の若者が、キャンプ参加者や若いリーダーとして集まった。キャンプ参加者は 3 食付きの宿泊施設を利用することができ、その中にはルーマニアに定住している 12 人のウクライナ難民とウクライナの各地から来た 15 人の若者も含まれていた。ウクライナの子供たちの親から、子供たちがインクルーシブな活動に集中できていることに感謝しているという声が寄せられている。



以上、ルーマニア YMCA から、ワイズメネットインターナショナルに送られた報告書の一部をご紹介します。

ワイズメネット国際プロジェクトへの献金をよろしくお願いします

第28回西日本区大会

メネットアワー

講演「住まいは人権」～ハウジングファーストから始まる女性の回復支援～

講師：正井禮子（まさいれいこ）氏

＝女性の人権を守り男女平等社会の実現に向けて活動を進める＝

<各部・各クラブにおけるメネット活動の共有>

メネット委員会報告ではお伝えしきれない各部・各クラブでの有意義なメネット活動を書面でお知らせしたいと思います。改めて報告のお願いをさせていただきますので、ご協力よろしくお願いたします。



～メネットもワイズライフを楽しみましょう！～



第 31 回アジア太平洋地域大会 2025



いざ！熊本！！

No.3 登録スタート号



AC2025 実行委員長
田上 正 (熊本むさしクラブ)

皆さん！！お待たせしました「第 31 回アジア太平洋地域大会・熊本」の登録受付がスタートいたしました。大会テーマは「For Greater Joy！」(より大きな喜びのために) アジア太平洋地域に属する会員が繋がり・絆を深め、さらに大きな感動と喜びを感じられる大会になるよう、実行委員会一同、全力で準備を進めております。また、本大会に先立ち 7 月 30 日 (水) からは、熊本 YMCA 阿蘇キャンプ場にて「アジアユースコンボケーション (AYC)」も開催されます
より多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております

AC & AYC 2025 KUMAMOTO

参加登録は WEB サイトからお願いします

日本語

Search...

ホーム 開催場所のご案内 プログラム 宿泊案内 登録案内 正副登録職員名 アーカイブ/リレーション お知らせ

<WEBサイト内容>
 随時更新中
 「西日本区WEBサイト」
 トップ画面よりワン・クリックです

For Greater Joy!
The 31st ASP Area Convention
 2025年8月1日～3日
 in 熊本城ホール

大会登録 宿泊について

<登録費・エクスカーション込> **¥45,000** (早期割引はございません)

大会開催まで残り

2月1日より 181:02:14:00

参加登録スタート！！

皆さん「いざ！WEBサイトへ」

広告協賛募集中

マージナルスタッフ募集中

より多くの皆様の参加登録と、皆さまからの広告・協賛や暖かいご寄付をお待ちしております

皆さまの愛で 『AC & AYC 2025 KUMAMOTO』の成功を！

ホストコミティー広報・PR委員会委員長 上村 眞智子

ものごとを成功に導くために必要なものは『ひと・もの・資金』と言われますが、AC2025における『ひと』とは大会参加のワイズメン、『もの』とは充実した大会プログラム、そして『資金』は、大会登録費と皆様方からの愛！

今までの京都大会も仙台大会でも、登録費と同時に、多くのワイズメンから愛あるご寄付と広告掲載申込みが届き、その額は「全収入の1割強」を占めるものとなり、大会成功を成し遂げられたと聞き及んでおります。

またAYC2025も同時期開催となり、将来を担う若者達が熊本阿蘇の地に集い、未来を語り合うAYCでの経験は彼らの豊かな未来を築くエネルギーとなります。

『AC & AYC 2025 KUMAMOTO』の成功は皆様方の愛に掛かっております。愛あるご寄付と広告掲載へのご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます





第31回アジア太平洋地域大会 熊本 2025

2025年8月1日(金)~3日(日)
大会テーマ: For Greater Joy!

ホスト:ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 協力:同 東日本区

登録受付開始:2025年2月1日

今回のような国際的な大会を九州の地方都市で開催するのは初めてですが、中世からの歴史をなお残す熊本城に代表される歴史・文化や雄大な阿蘇をはじめとする豊かな自然、そして清らかな湧水が育む美味しい食材に恵まれた地であり、大会テーマの『For Greater Joy!』を大いに満喫いただけるものと存じます。加えて、地元の大祭り「火の国まつり」も開催中ですので、街の熱気で、暑ささえもお楽しみいただけるかと幸いです。

7月30日~8月3日阿蘇YMCAキャンプ場にて開催される、AYC(アジア太平洋地域コースコンボケーション)についての詳細は追ってお知らせいたします。

プログラムの概要
2泊3日の地域大会のプログラムには、オープニングセレモニー、アジア太平洋地域協会長就任式、基調講演、文化公演、エクスカーション、礼拝、IBC締結式、クロージングセレモニーなどと2回の晩さん会が含まれます。また、大会に先駆けて開催されるゴルフ大会には別料金で参加出来ます。

大会会場
熊本城ホール、ホテル日航熊本など

登録費:45,000円 早期割引はありません
※登録費には、宿泊代は含まれず、グリーンレヴィイ(地球環境保護のための寄付金10米ドル)が含まれます。

大会ウェブサイト(大会登録はこちら)
<https://www.asp-kumamoto.com/>
問い合わせ先
大会実行委員会事務局
ac2025kumamoto@gmail.com



メッセージ



デビッド・ルア 第31回アジア太平洋地域大会委員長/元アジア太平洋地域協会長
ワイズメンズクラブの大会に参加する参加者は、国際社会の友人やワイズメンズクラブの仲間たちと素晴らしい親睦を深め、間違いなく忘れられない思い出を持ち帰ることでしよう。2025年8月1日~3日に、日本の美しい都市、熊本で開催される第31回アジア太平洋地域大会にぜひご参加ください。
「For Greater Joy (より大きな喜びのために)」という感動的なテーマのもと、この大会は、アジア太平洋地域に属する14か国の会員が再びつながり、アイデアを共有し、友情の絆を深める絶好の機会となるでしょう。私たちは力を合わせて、地域社会に有意義な影響をもたらすために活動します。豊かな歴史、美しい自然、そして温かいもてなしの心を持つ熊本は、この思い出に残る大会にふさわしい舞台となるでしょう。私たちの共通の使命を祝い、奉仕と親睦を通じて、より大きな喜びを育む方法を模索するにあたり、皆様のご参加が不可欠です。力を合わせれば、このイベントを大成功させ、すべての人にとってインスピレーションの源となることが出来ます。ぜひ予定表に書き込んでください。熊本で皆さまと忘れられない体験ができることを楽しみにしています！



ジョウン・ウォン 2024-2025アジア太平洋地域協会長
アジア太平洋地域大会とアジア太平洋地域コースコンボケーションは、私たちの運動における2年に1度の重要なイベントです。これらの大会は、アジア太平洋地域内のさまざまな国々やその他の国々からワイズメンが集うだけでなく、ワイズメンズクラブ国際協会への貢献において、より強い連帯感を示すよう皆を鼓舞する良い機会でもあります。
大会の準備作業は容易ではありません。2023年のアジア太平洋地域大会では、ホストコミッテーターと私は極度のハードワークを経験しました。それゆえ、2025年大会ホストコミッテーターのたゆまぬ努力と献身的な活動に心から感謝しています。アジア太平洋地域協会長として、私はすべてのワイズメンに、この素晴らしい機会を逃さないよう、熊本AC2025への登録を早急に行うよう呼びかけます。熊本の大会テーマは「For Greater Joy (より大きな喜びのために)」です。
この大会が皆さまに多くの喜びをもたらし、忘れられない思い出を残してくれるものと確信しています。



田上 正 2025-2026アジア太平洋地域協会長/第31回アジア太平洋地域大会ホストコミッテーター委員長
第31回アジア太平洋地域大会およびアジア太平洋地域コースコンボケーションは、私たちの地域全域から集まるワイズメンとユースが交流する絶好の機会となります。西日本区および東日本区のワイズメンとワイズメンズ、そして熊本YMCAのスタッフが学生が、最高のホスピタリティで皆さまをお迎えいたします。ワイズメンズクラブとYMCAの活動について学び、その貢献について知ることで、より大きな喜びと誇りを感じていただけるでしょう。熊本でお会いできることを楽しみにしております。



前田 香代子 第31回アジア太平洋地域大会ホストコミッテーター事務局長
この大会の招致に成功した日から、私たちは、多くの先輩方の指導と仲間の協力のもと、準備を進めてきました。あとは参加する皆さん次第。
何を求め、何を分かち合い、何を育てるのかです。大会は、必ず成功すると私は信じています。大会会場で、さらに大きな喜びを分かち合いたしませう。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

第31回アジア太平洋地域大会(AC2025)

に向けての裏話 2月

AC2025 開催が半年後に迫った。大よそのプログラムはできてきたが、収入は参加者数（登録費の収入）が分からないと計算できない。600人以下ならどうしようと胃が痛む。実行委員会が夢見る大会が夢に終わらないように、広告費と寄付金を増やそうと上村眞智子広報委員長を中心に頑張っている。そして私は「男のロマンは女の我慢」にならないようにと初詣と元日礼拝で祈った。「皆様のご支援ご協力をお願いいたします。」と夢の中でも頭を下げている。



AC2025 実行委員長
田上 正(熊本むさしクラブ)

新入会

あたらしい
仲間を紹介します。

京都部

入会日：2025/1/8
京都トゥービー
岡崎 雄作

入会日：2025/1/9
京都 ZERO
末弘 竜史

入会日：2025/1/11
京都グローバル
江村 理紗

入会日：2025/1/22
京都パレス
黒田 晃代

入会日：2025/1/27
京都めいぶる
延近 昌彦

入会日：2025/1/22
京都パレス
向田 公美子

中部

入会日：2025/1/10
金沢
綱浜 淑子

中西部

入会日：2025/1/13
大阪センテニアル
植田 泰史

九州部

入会日：2025/1/8
熊本にし
横山 純一郎

入会日：2025/1/8
熊本にし
中原 ゆうこ

入会日：2025/1/8
熊本にし
田上 雄介

入会日：2025/1/21
熊本みなみ
吉松 憲二

六甲部

入会日：2025/1/8
宝塚
金岡 幸宏

阪和部

入会日：2024/11/30
大阪長野
津田 美知子

入会日：2024/9/1
大阪サウスクラブ
森本 武

2024-2025 後期半年報

2024-2025 後期半年報

部	クラブ名	正会員	担当 主事 会員	合計	特別 メット
中部	金沢	5	0	5	
	名古屋	17	1	18	1
	名古屋東海	16	1	17	1
	名古屋グランパス	11	1	12	
	とやま	12	1	13	
		5	61	4	65
びわこ部	近江八幡	16	1	17	
	彦根	6	0	6	
	彦根シャトー	17	1	18	
	長浜	12	1	13	
	滋賀蒲生野	12	1	13	
	高島	7	0	7	
	6	70	4	74	0
京都部	京都	14	1	15	
	京都パレス	63	1	64	
	京都ウエスト	44	1	45	
	京都めいぷる	21	1	22	
	京都キャピタル	38	1	39	3
	京都プリンス	18	1	19	
	京都ウイング	45	1	46	
	京都洛中	18	1	19	
	京都エイブル	26	1	27	
	京都グローバル	52	1	53	
	京都トップス	56	1	57	
	京都トゥービー	30	1	31	2
	京都ウェル	12	1	13	
	京都ZERO	36	1	37	
	北京都フロンティア	16	1	17	
	京都ブラック	10	1	11	
	沖縄	10	0	10	
沖縄新風	8	0	8		
	18	517	16	533	5
阪和部	和歌山	16	1	17	
	奈良	16	1	17	1
	大阪サウス	17	1	18	
	大阪河内	8	1	9	1
	大阪長野	4	1	5	1
	大阪泉北	17	1	18	
	和歌山紀の川	19	1	20	4
		7	97	7	104

部	クラブ名	正会員	担当 主事 会員	合計	特別 メット
中西部	大阪	11	1	12	1
	大阪土佐堀	10	1	11	2
	大阪センテニアル	9	0	9	
	大阪西	12	1	13	4
	大阪茨木	11	1	12	
	大阪なかのしま	13	1	14	
		6	66	5	71
六甲部	神戸	20	1	21	8
	西宮	19	1	20	1
	神戸西	10	1	11	1
	神戸ポート	20	1	21	
	宝塚	15	1	16	
	神戸学園都市	8	1	9	
	芦屋	16	1	17	
		7	108	7	115
瀬戸山陰部	姫路	6	1	7	
	岡山	18	1	19	
	姫路グローバル	7	1	8	
	米子	10	1	11	
	4	41	4	45	0
西中国部	広島	20	1	21	
	福山	8	1	9	
	呉	7	1	8	
	東広島	2	1	3	
	岩国みなみ	14	1	15	
		5	51	5	56
九州部	熊本	19	1	20	2
	北九州	3	1	4	
	福岡中央	10	1	11	2
	熊本ジェーンズ	30	1	31	
	八代	8	1	9	
	鹿児島	8	1	9	
	熊本むさし	14	1	15	
	熊本みなみ	23	1	24	
	熊本ひがし	17	1	18	
	阿蘇	13	1	14	
	熊本にし	18	1	19	
	熊本Nスピリット	14	1	15	
熊本水前寺	9	1	10		
	14	186	13	199	4

総計	72	1,197	65	1,262	35
----	----	-------	----	-------	----

会員数 1,262

特別メネット35



YMCA 同盟通信

西日本区担当主事 有田征彦

■小さな行動の積み重ね～YMCAピンクシャツデー～

2007年2月、カナダでピンクのシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩2人が50枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では、呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身につけて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなりました。このエピソードがピンクシャツデー（いじめ反対の日）の始まりです。

日本のYMCAでは2014年、横浜YMCAから全国のYMCAに紹介され賛同の輪が広がっていきました。当初はYMCAのスタッフがピンクのシャツや小物を身につけた写真をwebサイトやSNSに発信するだけの活動でしたが、ポスターやチラシを作成し会員、ワイズメンズクラブ、地域（行政・教育機関）、企業等に呼びかけ、様々な活動を展開しながら10年が経過した現在ではYMCAピンクシャツデーは全国で4万人が賛同しアクションを起こす運動になりました。YMCAが地域の学校などでチラシを配布するような地道な活動から道徳の授業などで取り上げる学校も多くなりました。神奈川県ではYMCAが事務局を務めながら県をあげての啓発運動が何年も続いています。講演会やイベントはもちろんのこと、YMCAの子どもたちが「いじめ反対」を訴え、街をパレードしたり、知事や市長を訪問したり、ラジオ、新聞等のメディアにも取り上げられることも多くなりました。

私たちは、一人ひとりの人権を守り、正義と公正を求め、喜びを共にし、痛みを分かちあう社会をめざします。（日本YMCA基本原則より抜粋）

10年にわたるYMCAピンクシャツデーの活動を通して、いじめ、差別、偏見について考え、人権や正義とは？公正な社会とは？について考えた人々が社会に多く存在していることと信じています。ピンクシャツデーは一般的に2月の最終水曜日ですが各地域のYMCAではピンクシャツウィークやピンクシャツ月間など期間を定めたり、毎日がピンクシャツデーと捉えて活動しているYMCAもあります。

今年もピンクシャツデー運動を展開する時期になってきました。毎年、多くのワイズメンの皆様にも賛同いただきYMCAとともにアクションを起こしていただいています。「ピンクのシャツ着るだけでいいの？」や「具体的な効果はあるの？」などの意見もあるかもしれませんが、一人ひとりの小さな行動（アクション）が積み重なり、一人でも多くの人がいじめについてあらためて考えてもらうことが必要だと思います。今年も地域のYMCAとともに一緒にアクションをおこしましょう。





Y's×SDGs Youth Action 2024 オンライン報告会

●日時：2025年3月16日（日）13：00～15：00 開場：12：50

●参加申込フォーム *参加にはお申込が必要となります。

<https://forms.gle/YMfuHJsbTAkM2cg49>

●当日のオンラインアクセス情報は申込時にご登録いただきますメールへお送りいたします。
メールアドレスをお間違いのないように記入ください。

Y's×SDGs Youth Action 2024 は選考されたチームの8ヶ月に渡る活動期間が終了しました。Youth Action 2024 の活動のオンライン報告会を行います。各チームの報告終了後にはチームのメンバーと視聴の皆様との懇談の時間もあります。YMCA 関係者の皆様、ワイズメンズクラブの皆様、エントリーチーム関係者の皆様、是非ご参加、ご視聴をお願いします。

チーム名（発表順）	
①	みっくす！（東京YMCA）
②	広島YMCA国際ユースリーダー会
③	山梨YMCAユースリーダー会
④	YMCAクローバークラブ川越
⑤	国際ボランティアサークルひつじぐも
⑥	熊本YMCAぷらっとほーむリーダー会
⑦	Youth for Noto
⑧	札幌YMCAユースボランティアリーダー会
⑨	盛岡YMCA子どもの人権チーム
⑩	YMCAせとうちリーダー会

*各チームの報告（特設サイト）も是非、ご覧ください！

YMCAせとうちリーダー会



2024/3/17 プレゼンテーション動画




日時：7月16日（火）19：00～20：30
出席者：（会場参加）ワイズ13名・ユース5名・ゲスト2名・その他4名 合計：24名、（オンライン）ワイズ5名・ユース4名 合計：9名、（合計）33名

*発表順は変更になる場合がございます。

*発表時間：7分（1チーム）*終了後、意見交換あり

Y's×SDGs Youth Action



ワイズ・YMCA パートナシップ検討委員会・Youth Action 事務局

Email : youth-action@japanymca.org

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区・ワイズメンズクラブ国際協会西日本区・公益財団法人日本YMCA 同盟





2024 ~ 2025 年度 各部部会の開催日程です。

西中国部

2025年3月22日 (土) 16時～

登録費：13,000円

会場：よ志だ新館 (岩国市岩国2丁目18-6)

懇親会：錦帯橋観桜船上

二次会：L I T T L A N D (岩国市麻里布町3-19-10)

ホスト：岩国みなみ



第28回 西日本区大会



ワイズメンズクラブ国際協会
第28回
西日本区大会

Challenge for Change
BE Y's IN KOBE



2025

6.14 sat.

SMILE. IMPACT. CONNECT.

■ 会場 ANA クラウンプラザホテル神戸

ホストクラブ： 神戸クラブ・西宮クラブ・神戸西クラブ・神戸ポートクラブ・宝塚クラブ・神戸学園都市クラブ・芦屋クラブ



ワイズメンズクラブ国際協会
第28回西日本区大会
実行委員会便り vol.2

今号は、
登録委員会より

第28回西日本区大会の参加登録申込みは
2月1日(土)から受付開始です！！



各クラブにおいて、本大会の周知と勧誘をどうぞ宜しくお願いします。

【開催日・場所】

2025年6月13日(金)

前夜祭 神戸ポートピアホテル『GOCOCU』

親睦ゴルフコンペ 芦屋カンツリー倶楽部

2025年6月14日(土)

本大会 ANAクラウンプラザホテル神戸

登録料

第1次：2月1日～4月7日：21,000円

第2次：4月8日～6月7日：22,000円

直前：6月8日～当日：23,000円

※その他の費用(弁当代等)は登録フォームに記載しておりますのでご確認ください。

早めの登録申込みをお待ちしています。

登録フォーム(大会申込エクセル)を登録担当アドレスにメールでご送付いただいた後、「参加確認書」をメールにてご返信いたします。

参加確認書が届きましたら、1週間以内に費用を指定の口座へお振り込みください。

次ページ以降、本大会についての各種ご案内「西日本区大会ご案内」、
「参加登録申込方法について」、「メネットアワーチャシ」、
「理事杯ゴルフコンペチャシ」をご覧ください。

内容の充実したスマートな大会を低コストで実現するために、今回はなるべく外部委託ではなく、自分たちで工夫してやろうと計画しました。参加登録は、各クラブで取りまとめていただく事になりますが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

参加登録申込みは、**各クラブ単位で取りまとめのうえ**登録フォーム(大会申込エクセル)に必要事項を記入してメールにて大会実行委員会の登録担当アドレスにお送りください。

★宿泊のお手配は「各自にて」お願いいたします。

BE Y's IN KOBE





ワイズメンズクラブ国際協会
第28回
西日本区大会

ワイズメンズクラブ国際協会

第28回西日本区大会のご案内

“Challenge for Change” —BE Y's IN KOBE—

【開催日】 2025年6月14日(土) (6月13日(金)前夜祭、親睦ゴルフコンペ)
(14日の日程) 受付開始:午前8時30分、役員会他:午前9時、バナーセレモニー12時30分
ディナーパーティー:17時30分~20時00分

【会場】 ANAクラウンプラザホテル神戸
(前夜祭)ポートピアホテル (親睦ゴルフコンペ)芦屋カンツリー倶楽部

【お誘いのメッセージ】2024-2025年度西日本区理事 鵜丹谷 剛

第28回西日本区大会を、6月14日に神戸での開催にて企画しましたので、ご案内させていただきます。
理事テーマ『つなげよう地域と世界、YMCAと共に』を旗印に “Challenge for Change”の心意気で
臨んだこの一年の集大成に向け、六甲部一丸で準備を進めています。

—Be Y's IN KOBE— 神戸の地で、未来に向け、皆様がワイズである事を誇りに感じていただける大会と
なる事を願っています。西日本区ワイズメン・ウィメン、メネット皆さま、お一人お一人が2024-25年度舞台の
主役として、一緒に大会を盛り上げてください。そして、奉仕を通じ社会に貢献する、友好団体ならではの交流と
親睦の醍醐味を、皆様とともに存分に味わえる事を期待しています。

多数の皆さまのご参加を、六甲部メンバー一同心より願いお誘い申し上げます。

【登録申し込み】

各クラブで取りまとめて登録フォームに必要事項を記入してメールにて大会実行委員会の登録担当
アドレスに送付をお願いします。(送付先アドレスは登録フォームに記載しております)

第一次受付は2025年2月1日(土)~4月7日(月)です。(以後の受付は登録料が変わります)

第28回西日本区大会実行委員長 美崎 晋

(問合せ先:事務局メールアドレス) contact2025nishinikonku@gmail.com



参加登録方法について(申込手順)

<p>1. 各クラブ単位で参加者、参加内容を取りまとめるうえ登録フォーム(大会申込エクセル)に必要事項を記入して、メールにて大会実行委員会の登録担当アドレスに送付をお願いします。アドレスは登録フォームにも記載していますが次の通りです。 (大会登録委員会)e-mail: toroku2025nishinikonku@gmail.com</p>	
<p>2. 登録フォーム(大会申込エクセル)はシート1枚で 15 名の記載が可能ですが、さらに人数が上回るクラブは登録フォームをコピーして使用ください。 〔ご注意〕登録フォームをクラブで独自に改造されることは集計に支障が出るためご遠慮願います。</p>	<p>クラブ単位で記入、送付シートのコピー可 様式の改造は不可</p>
<p>3. メール受付後、大会事務局より、参加確認書を送付いたします。 確認書到着後、1週間以内に指定口座に送金をお願い致します。 指定口座は参加確認書にも記載していますが次の口座となります。 (三井住友銀行 灘支店(302)普通 4370398 第 28 回西日本区大会実行委員会) 参加登録料の入金手続き完了後、登録完了となります。</p>	<p>参加確認書に記載の口座へ 1週間以内に送金</p>
<p>4. 参加登録に際しては各種案内「西日本区大会ご案内」、「メネットアワーチラシ」、「理事長杯ゴルフコンペチラシ」をご覧ください、内容ご確認ください。 ★お誘いのメッセージ(西日本区 鶴丹谷理事)を「西日本区大会ご案内」に掲載しておりますので、ぜひご一読くださいますようお願い致します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="247 1008 454 1288">  </div> <div data-bbox="542 1008 742 1288">  </div> </div>	
<p>5. 詳細のプログラムについては、改めてご案内をさせていただきます。 ホームページに掲載予定です。</p>	
<p>6. 登録料につきましては早期(第一次:2月1日~4月7日)受付の場合は 21,000 円となっています。 第二次受付(4月8日~6月7日:22,000円)、直前受付(6月8日~:23,000円)よりも割引となっております。ぜひ早めの登録をお勧めいたします。 その他の費用(弁当代等)は登録フォームに記載しておりますので確認ください。</p>	
<p>7. 理事長杯ゴルフコンペは名門の芦屋カンツリークラブで開催いたします。 プレイ費(キャデー付き)16,570円、参加会費 1,000円と格安で設定できましたので奮ってご参加ください。 なお、プレイ費は各自にてゴルフ場へお支払いをお願いします。</p>	
<p>8. ホテル等の宿泊のお手配は「各自にて」お願いいたします。</p>	
<p>9. 登録後にキャンセル(取り消し)される場合、大会参加登録に係る費用に関しては 2025 年5月 31 日(土)以前の取消しの場合、所定の手数料をいただき返金します。 なお、6月1日以降の取消しの場合返金ございません。あらかじめご了承ください。</p>	
<p>■変更・取消しは必ずメールにてご連絡お願い致します。 参加確認書、振込控えは必ず保管してください。</p>	

【問合せ先窓口】

登録に関する問合せ先 = (大会登録委員会) e-mail: toroku2025nishinikonku@gmail.com

大会内容全般に関する問い合わせ = (大会事務局) e-mail: contact2025nishinikonku@gmail.com

西日本区理事杯ゴルフコンペ



日時：2025年6月13日（金）AM 9:00～

場所：芦屋カンツリークラブ

芦屋市奥山1-25 (TEL0797-31-0501)

プレイ費：16,570円（キャディー付き）

参加費：1,000円

表彰式：ポートピアホテル「GOCOCU」前夜祭にて

ゴルフコンペ担当：六甲部 芦屋クラブ

理事杯ゴルフコンペは名門の芦屋カンツリークラブで開催いたします。

プレイ費（キャディー付き）：16,570円、参加費：1,000円と格安で設定できましたので奮ってご参加ください。

なお、プレイ費の支払いは直接ゴルフ場へ各自でお願いします。



ワイズメンズクラブ 第28回西日本区大会

メネットアワーのご案内

演題 「住まいは人権」

～ハウジングファーストから始まる女性の回復支援～



2025年6月14日（土）10:00～11:30

ANAクラウンプラザホテル神戸 ジャスミンの間
登録料2,000円（お弁当代含む）

講師紹介

正井 禮子（まさい れいこ）氏

認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」（代表理事）



女性や子どもの支援活動を行っている社会起業家・活動家。
神戸大学卒業後、日本航空勤務を経て、1992年女性の人権を守り、男女平等社会の実現を目標に、団体「ウィメンズネット・こうべ」を設立。

1995年1月阪神淡路大震災では被災者支援活動を行い、同年3月「女性のための電話相談」を始め「災害と女性」のHPで情報発信を続ける。

2007年3月20日に、認定NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」と認定される

2011年の東日本震災では「東日本大震災女性支援ネットワーク」を立ち上げ、活動の幅を広げる。

2018年度 「Champion of Change Japan Award」受賞

2024年2月 関西財界セミナー賞2024「輝く女性賞」受賞

2024年5月 「第78回神戸新聞平和賞」受賞

2024年6月 「六甲ウィメンズハウス」オープン

メネット活動の共有と親睦・交流も計画しています

西日本区メネット委員会代表 大野智恵（神戸ポートクラブ）

2-1 西日本区大会登録開始のお知らせ

6月14日神戸にて開催の第28回西日本区大会の登録が2月1日より開始いたしました。
1月22日付けで各クラブ会長皆さまへ各種案内および登録フォームをメール発信しております。
また当該理事通信においても併せて掲載しております。是非、早期登録期限内でのご登録をくださいますよう、
よろしくお願いたします。

2-2 アジア太平洋地域大会登録開始のお知らせ

8月1-3日熊本にて開催の第31回アジア太平洋地域大会(AC2025)の登録が
2月1日より開始いたしました。
アジア太平洋地域大会のホームページから登録をお願いいたします。
AC2025 ホームページ <https://www.asp-kumamoto.com>
西日本区ホームページのトップ画面にもリンクが設定されていますので、是非ご覧ください。



2-3 Y'sxSDGs Youth Action 2024 報告会のお知らせ

Y'sxSDGs Youth Action 2024 オンライン報告会が、
3月16日(日)13:00~15:00オンラインにて開催されます。
参加にはお申込が必要となります。
<https://forms.gle/YMfuHJsbTAkM2cg49>よりお申し込みください。
報告会のフライヤーが当該理事通信内に別途掲載されていますので、併せてご確認ください。



2-4 国際選挙結果のお知らせ

3人の候補者による2025-26年度次期国際会長選出の国際選挙が、日本時間
1月28日午前1時をもって終了いたしました。投票の結果、ノルウェー地区の
ヨハン・ウィルヘルム・エルトヴィック ワイズ(トンズベルグクラブ)が、
2025-26年度次期国際会長として選出されました。

2-5 各種献金について

2024-25年度西日本区事業目標における各種献金は、3月15日(金)が締切りです。
それぞれの献金の目的や用途についてクラブ内での共有と理解促進を実施の上、
目標達成に向けご尽力いただけますようお願いいたします。

理事通信 ²⁰²⁵ 編集後記

2025年も1か月が過ぎました。皆様いかがお過ごしでしょうか？
新年が明け、以前よりご案内していました、中西部・阪和部合同新年会が開催されました。
また、瀬戸山陰部ではYYYフォーラムが開催されております。どちらも大いに盛り上がりました。
今月号に後期半年報を掲載しております。前期より純増しています。この調子でどんどんメンバーが
増えると嬉しいです。
そして、いよいよ2月1日より第28回西日本区大会及び第31回アジア太平洋地域大会2025の登
録が開始されます。ぜひご登録お願いいたします。大会でお会いできるのを楽しみにしております。

西日本区理事事務局 事務局長

今西▶ imanishi@idumi-s.com 馬場▶ aki_banba@e-shoei.com 馬場 昭宏

